

営繕のあゆみ 2013



沖縄特別自由貿易地域高度技術製造業賃貸工場〈関連〉(うるま市)



沖縄県土木建築部施設建築課

発刊にあたって

「営繕のあゆみ2013」の発刊にあたり、ごあいさつを申し上げます。

施設建築課における平成25年度の事業費は、227億円となっており、前年度(163億円)と比較し大幅に増加(39%増)している状況にあります。これは、「沖縄21世紀ビジョン実施計画」に基づく大型プロジェクトの推進及び沖縄振興一括交付金の創設による沖縄振興予算の拡大に伴うものであり、この傾向はしばらく続くものと見込まれています。

営繕業務における発注にあたっては、入札契約適正化法に基づく適正な入札業務はもちろん、今般の公共建築工事の円滑な施工確保対策や施設整備における防災対策、環境負荷低減、法令遵守の徹底などに取り組んでいるところであり、加えて平成25年度には、設計委託業務の発注における多様な発注方式を採用する取組みとして、技術的に最適な者を選定する「公募型プロポーザル方式」を実施しました。また、若手建築士の技術向上と育成を目的に『ナングスクコンペ2013』を実施したところ、多数の若い建築士の参加があり、成果を挙げたところです。

引き続き、「空手道会館(仮称)」や「離島児童・生徒支援センター(仮称)」等の大型プロジェクトをはじめ、県営住宅、学校施設及び各分任事業にかかる施設整備を適正・迅速に推進していくことにしております。

「営繕のあゆみ2013」は、平成25年度に完成した県有建築物の概要等を整理して、本県の公共建築行政の発展や改善に生かしたいと考え編集したものであり、本県の姿勢や取組みについてご理解を頂ければ幸いです。

最後に、本県の公共建築行政にご理解とご協力を賜りました皆様に感謝を申し上げます、発刊のあいさつといたします。

沖縄県土木建築部施設建築課
課長 宮城 理

営繕のあゆみ2013

—第29号—

目次

発刊にあたって

I. 業務概要

1. 業務の目的 1
2. 業務の概要 1
3. 年度別業務量の推移 2
4. 平成25年度 営繕業務の契約概要 4
5. 平成25年度 補助事業等設計審査の概要 4

II. 特集

- 特集-1 沖縄特別自由貿易地域高度技術製造業賃貸工場（中核・
関連） 6
- 特集-2 那覇高校校舎 10
- 特集-3 沖縄IT津梁パークモバイル機器等検証拠点施設 . . . 12

III. 主な完成建物

1. 商工労働部 沖縄特別自由貿易地域賃貸工場
(24号棟・25号棟・26号棟・27号棟) 14
2. 教育庁 沖縄盲学校校舎 15
3. 教育庁 豊見城南高校普通教室・管理棟 16
4. 教育庁 読谷高校普通教室・特別教室棟 17
5. 土木建築部 県営与那原団地 18
6. 土木建築部 浦添大公園南エントランス管理事務所 19

IV. 工事記録 20

V. 利用者満足度調査 29

VI. 資料

1. 事務分掌と組織 30
2. 事業・手続きの流れ 31
3. 沖縄県行政機構図 32

編集後記

I. 業務概要

1. 業務の目的

施設建築課では、県有建築物である行政施設、学校、公営住宅、社会福祉施設、産業振興関連施設等の公共建築物について、調査、設計及び工事発注・監理を行っている。

公共建築物は災害に強い安全で安心な施設であることを基本としつつ、高い機能性や快適性を備え、また、景観や環境への配慮などきめ細かい対応が求められている。このため、沖縄地方営繕業務連絡会を開催し、技術力の向上と県内他機関との連携を図り、新技術の導入やユニバーサルデザイン、施設の長寿命化などの新たな施策の展開を積極的に行っている。

また、限られた予算のなか、良質な施設を低廉な価格で調達するための取り組みが求められていることから、業務発注に当たっても総合評価方式を導入するなど公平性と透明性の確保に努めている。

* 営繕とは、「建築物の営造と修繕」のことをいい、建築物の新築、増築、改築、修繕、模様替え等の工事を指す。

2. 業務の概要

沖縄県における県有施設の整備等に係る事業費は、施設を所管する各部局、各課ごとに予算要求が行われる。当課では事業所管課からの要望に基づき、施設の事業発案や基本構想の段階から技術的相談の実施、予算要求資料の作成協力を行っており、予算成立後は当課において施設整備に係る調査、設計、工事監理及びこれに係る契約業務を行っている。

また、敷地緑化の推進、雨水タンクや浸透マスの設置による雨水対策等の独自の施策を実施するほか、建築物の耐震診断、劣化調査などの調査業務、民間補助事業に係る設計審査業務など営繕全般に係る業務を実施している。

執行体制は、企画班、建築班、設備班の3班、総計技術職33名、事務職3名となっている。また、北部、宮古及び八重山地区については、所管土木事務所による工事監理を行っている。



沖縄特別自由貿易地域高度技術製造業賃貸工場（うるま市）

I. 業務概要

3. 年度別事業量の推移

施設建築課で行った平成19年度から平成25年度までの7年間の事業量【表-1】のとおりとなっている。

平成15年度からは県立学校施設の整備事業が新たに加わり、事業量は増加したが、その後の厳しい財政状況を反映して大型事業を控えたこともあり、平成19年度まで減少傾向が続いた。しかし、近年は緊急経済対策関連の事業及び一括交付金が予算措置されたこと等から、契約件数・額ともに増加傾向にある。

各年度の主たる事業

- 平成19年度：アグー分娩豚舎、運天港岸壁附属施設、県営渡橋名団地、西原高校屋内運動場及び武道場
- 平成20年度：県立若夏学院、ヤンバルクイナ飼育下繁殖施設、県営浜川団地、具志川商業高校管理・産振棟
- 平成21年度：中部合同庁舎行政棟、沖縄IT津梁パーク中核A棟、奥武山水泳プール、コザ高校校舎、豊見城団地県改良住宅
- 平成22年度：沖縄県運転免許センター、沖縄IT津梁パーク中核B棟、沖縄県立芸術大学美術工芸学部、那覇商業高校校舎、県営泡瀬団地
- 平成23年度：県営泡瀬団地、島尻特別支援学校、那覇商業高校、中部農林高校うるま婦人寮母子寮、コザ児童相談所
- 平成24年度：県営須利原団地、県営名護団地(2期)、泊高校屋内運動場、沖縄県森林資源研究センター、沖縄県水産海洋研究センター、奥武山弓道場
- 平成25年度：沖縄特別自由貿易地域高度技術製造業賃貸工場、那覇高校、沖縄盲学校与那原団地(第1期)、読谷高校、豊見城南高校

【表-1】平成19年度～平成25年度の年度別事業費の推移<契約ベース>

(単位:千円)

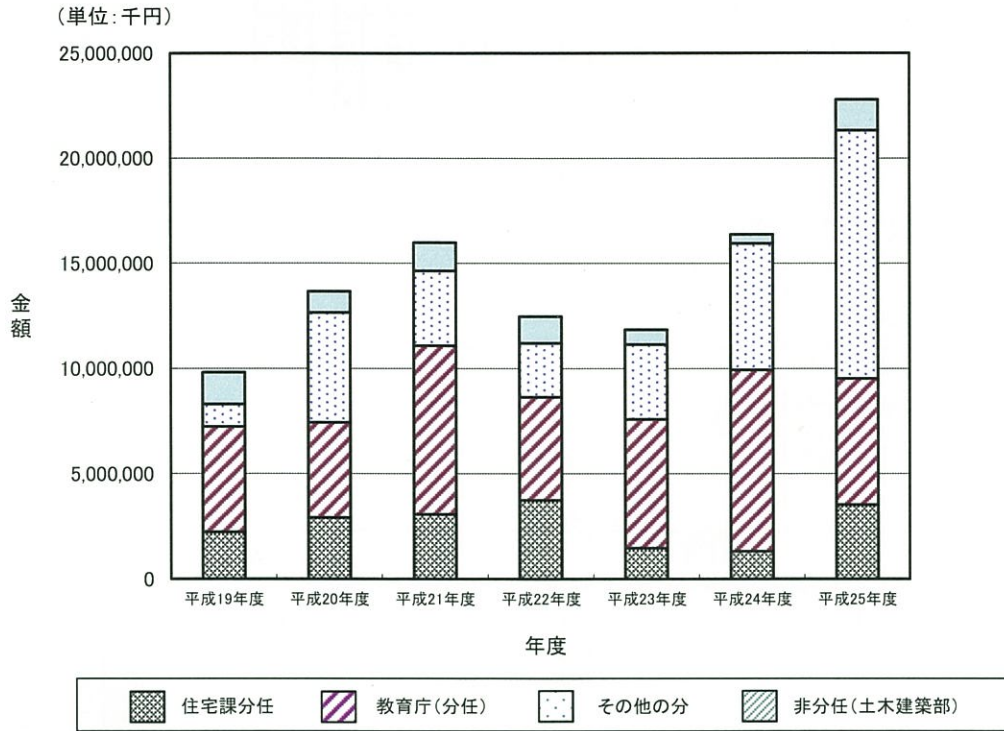
		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
課内執行	住宅課分割	2,236,338	2,920,309	3,065,488	3,733,699	1,472,533	1,318,743	3,528,966
	教育庁(分任)	4,997,482	4,517,504	8,021,326	4,899,354	6,121,128	8,614,197	5,989,660
	その他の分任	1,062,658	5,215,010	3,553,345	2,565,884	3,543,289	6,015,107	11,809,768
非分任(土木建築部)		1,517,830	1,002,688	1,344,597	1,269,111	702,771	426,453	1,452,962
合計		9,814,309	13,655,512	15,984,757	12,468,048	11,839,721	16,374,500	22,781,356

【表-2】平成19年度～平成25年度の年度別契約件数の推移<契約ベース>

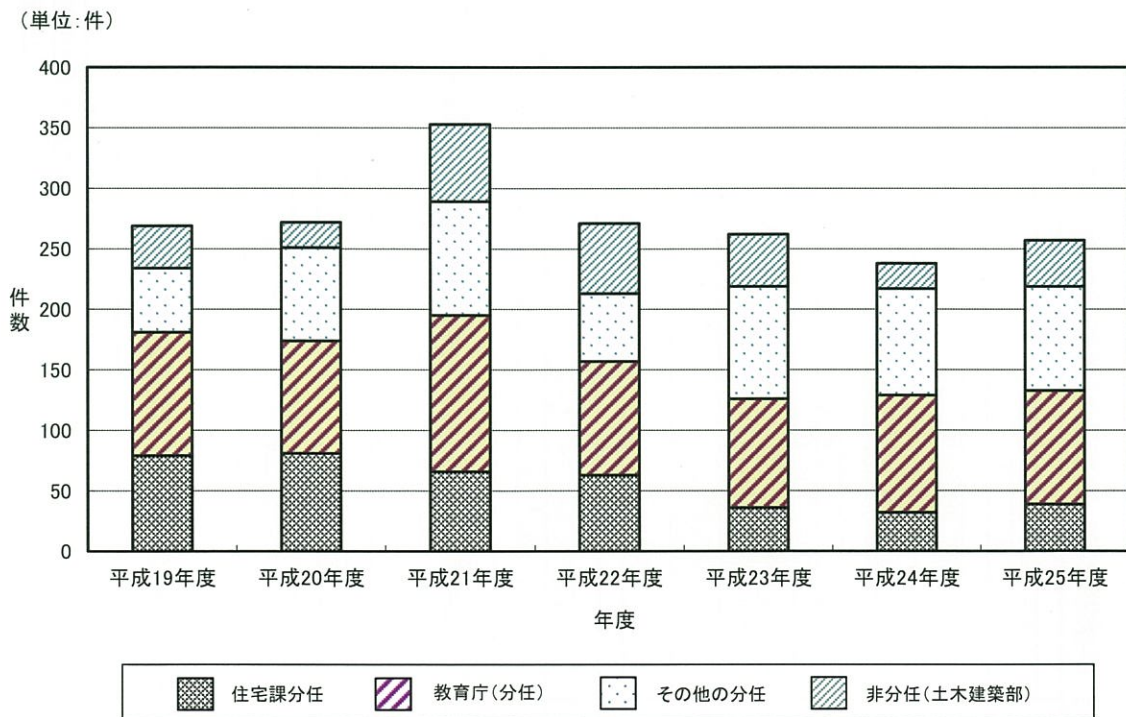
(単位:件)

		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
課内執行	住宅課分割	79	81	66	63	36	32	39
	教育庁(分任)	102	93	129	94	90	97	94
	その他の分任	53	77	94	56	93	88	86
非分任(土木建築部)		35	21	64	58	43	21	38
合計		269	272	353	271	262	238	257

[図-1] 平成19年度～平成25年度の年度別事業費の推移



[図-2] 平成19年度～平成25年度の年度別契約件数の推移



4 平成25年度 営繕業務の契約概要

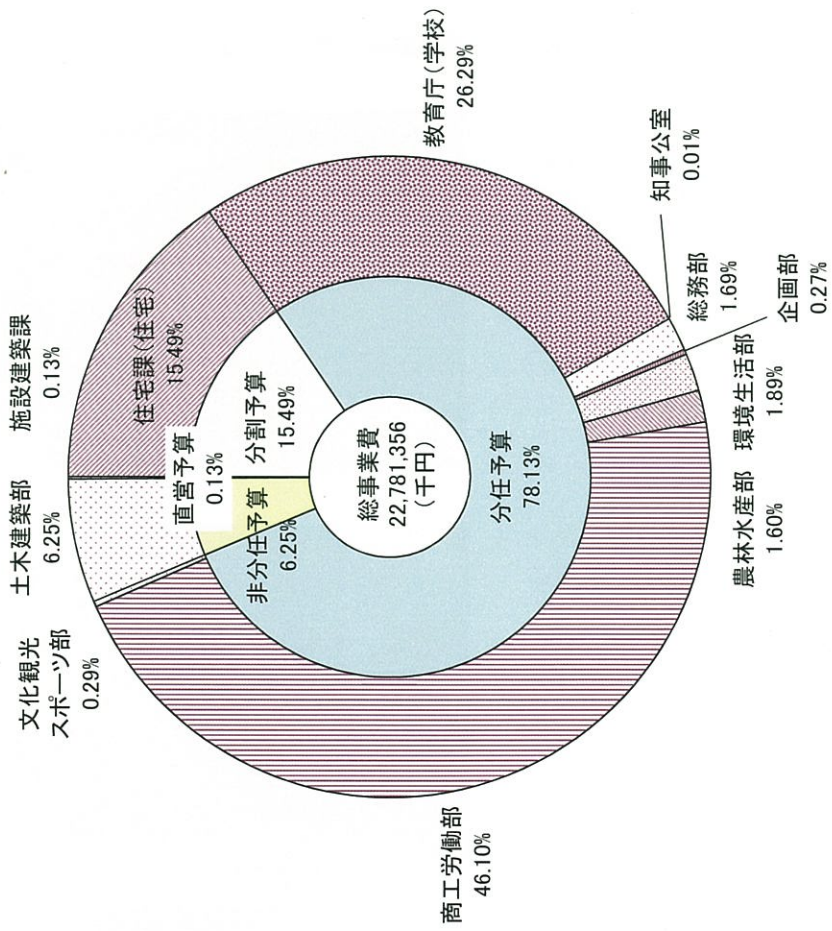
【表一3】平成25年度 工事及び委託契約額（平成25年度契約分）

	工 事 契 約										委 託 契 約				(工事+委託) 契約			
	建築工事		電気設備工事		機械設備工事		土木工事		工事合計		設計		監理		委託合計		事業費合計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
(分割予算)																		
住宅課(住宅)	11	2,302,703,190	2	181,113,450	11	756,274,680	1	33,915,000	25	3,274,006,320	8	198,314,680	6	56,644,940	14	254,959,620	39	3,528,965,940
(分任予算)																		
教育庁(学校)	30	4,162,650,870	14	554,448,510	20	861,052,050	0	0	64	5,578,151,430	13	248,018,470	17	163,490,440	30	411,508,910	94	5,989,660,340
知事公室	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1,882,000	0	0	1	1,882,000	1	1,882,000
総務部	0	0	0	0	2	378,000,000	0	0	2	378,000,000	1	3,885,000	1	3,150,000	2	7,035,000	4	385,035,000
企画部	1	55,545,000	0	0	0	0	0	0	1	55,545,000	1	2,940,000	1	2,625,000	2	5,565,000	3	61,110,000
環境生活部	1	233,847,600	1	53,266,500	1	35,805,000	1	91,297,500	4	414,216,600	2	13,881,000	1	2,864,900	3	16,745,900	7	430,962,500
福祉保健部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
農林水産部	4	176,594,355	1	8,820,000	2	139,104,000	0	0	7	324,518,355	8	31,717,600	7	7,485,560	15	39,203,160	22	363,721,515
商工労働部	20	6,680,404,470	10	2,495,292,480	9	1,212,488,820	0	0	39	10,388,185,770	3	45,748,200	5	67,663,500	8	113,411,700	47	10,501,597,470
文化観光																		
文化観光	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	65,459,400	0	0	2	65,459,400	2	65,459,400
スポーツ部																		
小計	67	13,611,745,485	28	3,292,940,940	45	3,382,724,550	2	125,212,500	142	20,412,623,475	39	611,846,350	38	303,924,340	77	915,770,690	219	21,328,394,165
比率	47.2	66.7	19.7	16.1	31.7	16.6	1.4	0.6	100.0	100.0	50.6	66.8	49.4	33.2	100.0	100.0		
(非分任予算)																		
土木建築部	5	289,649,400	7	965,655,000	2	35,763,000	0	0	14	1,291,067,400	11	112,934,200	9	19,267,010	20	132,201,210	34	1,423,268,610
(直営予算)																		
施設建築課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	29,694,000	0	0	4	29,694,000	4	29,694,000
小計	5	289,649,400	7	965,655,000	2	35,763,000	0	0	14	1,291,067,400	15	142,628,200	9	19,267,010	24	161,895,210	38	1,452,962,610
合計	72	13,901,394,885	35	4,258,595,940	47	3,418,487,550	2	125,212,500	156	21,703,690,875	54	754,474,550	47	323,191,350	101	1,077,665,900	257	22,781,356,775
比率	46.2	64.1	22.4	19.6	30.1	15.8	1.3	0.6	100.0	100.0	53.5	70.0	46.5	30.0	100.0	100		

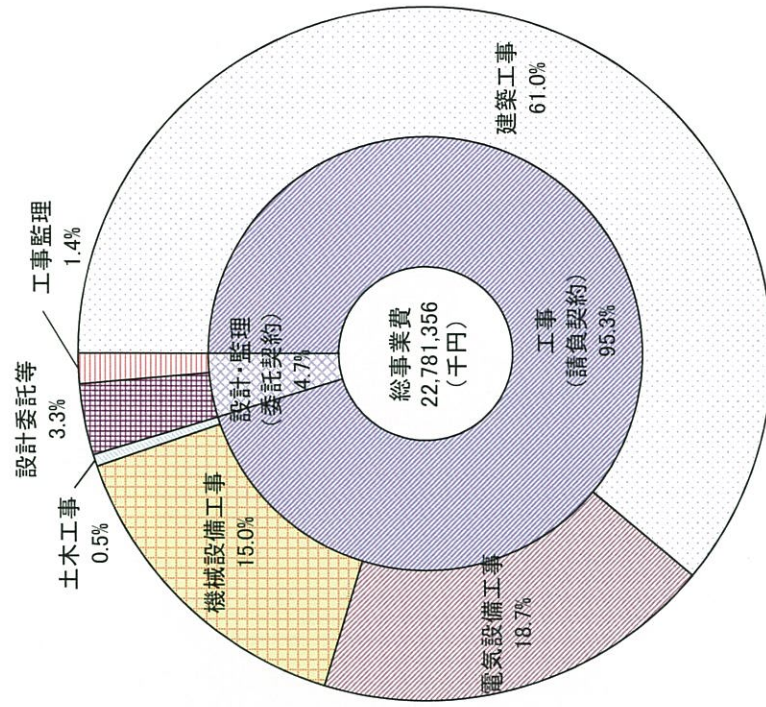
5 平成25年度 補助事業等設計審査の概要

部局	工事名称	設計審査額		延べ床面積	
		設計審査額	延べ床面積	設計審査額	延べ床面積
福祉保健部	社会福祉法人 一心福祉会「一心療護園」耐震改築整備	677,502,000	3,278		
福祉保健部	社会福祉法人 沖繩身体障害者福祉協会「太希おきなわ」耐震改築整備	684,250,000	3,868		
	上記他5件、合計7件の設計審査実施				

[図-3]平成25年度 部局別事業割合



[図-4]平成25年度 委託・工事種別事業割合



1. 事業目的

県内の製造業及び関連産業の振興を図るため、特別自由貿易地域において高度技術製造業の立地促進を目的に賃貸工場を整備するものである。



2. 配置計画

敷地の全周に低木を配置して道路から解放された空間を演出し、中核工場と関連工場の間には、高木及びベンチを配して作業員の休息スペースを創出した。



鳥瞰図

工場出入口には、琉球石灰岩張りのヒンプンを配置し、風防の役割と沖縄らしさを表現した。

また、外部通路及び休憩所の下面は琉球石灰岩を模した仕上げ及び木材を使用し、潤いとあたたかみのある施設とした。



休憩所

3. 中核工場の概要

所在地：うるま市勝連南風原

工期：平成 25 年 1 月～平成 25 年 7 月

構造・階数：鉄骨造 2 階建て

敷地面積：11,857.00m²

延べ面積：4,636.10m²

快適な作業空間を確保するため作業場には空調設備を備え、2 階から各作業場を見学できる通路を設けた。また、厚 100mm の断熱材を挟んだ二重折半工法の屋根を採用し、暑さ対策、省エネルギーに配慮して高度技術製造業の操業に対応した施設とした。



中核工場 南側外観



中核工場 東側外観



中核工場（作業場）



中核工場（2階見学通路）



中核工場（1階事務室）



中核工場（2階食堂）

4. 関連工場の概要

所在地：うるま市勝連南風原
工期：平成25年1月～平成25年7月
構造・階数：鉄骨造 2階建て
敷地面積：12,199.00m²
延べ面積：3,913.21m²

長屋形式の賃貸工場であるが、将来的な利用変化に対応するため、4または5つの区画に分割可能なフレキシブルな平面計画とした。また、断熱材入りの二重折半工法の屋根を採用し、暑さ対策、省エネルギーに配慮した施設とした。



関連工場 東側外観



関連工場 西側外観



関連工場（作業場1）



関連工場（作業場4・5）



関連工場（1階事務室）



関連工場（2階事務室）